



独立行政法人  国立病院機構

うれしの

第7号

発行所
嬉野医療センター
佐賀県藤津郡嬉野町
大字下宿丙2436番地
印刷 陽文社印刷所

NHO URESHINO MEDICAL CENTER

2005.10



写真 (上瀧 隆) 「秋を迎えて」

患者さんの権利

- | | |
|----------------------------|----------------------------------|
| 1 安全で、かつ平等な最善の医療を受ける権利 | 5 常に人としての尊厳を守られる権利 |
| 2 疾患の治療等に必要の情報得、また教育を受ける権利 | 6 医療上の苦情を申し立てる権利 |
| 3 治療法を自由に選択し、決定する権利 | 7 継続して一貫した医療を受ける権利 |
| 4 プライバシーが守られる権利 | 8 生活の質 (QOL) や生活背景に配慮された医療を受ける権利 |



親しまれ・愛される病院を目指して

事務部長 今池 孝雄

当院はH16年4月に再編成の統合による大型整備の全面的な病院改修整備 (約90億円:建物・医療機器整備を含む)の終了と、独立行政法人国立病院機構への移行など新たな出発をしました。

新たな組織体に移行して本年は2年目となりますが、医療機器の更新整備など整備を必要とするものは

あるものの、病院のハード面は基本的には整ったと思っています。

これからは、ソフト面として安心、安全な医療を提供し、患者様をはじめ地域の方々、地域の医療機関などの皆様方から信頼を得ていかなければいけないし、また、親しまれ・愛される病院となることが、最も大切です。

基本理念 「信頼と心のゆとり」

一方で健全な病院の経営なくして医療は行えないため、病院の経営のあり方までも評価の対象となっています。

病院が地域と共に益々活性化し、発展できるよう
皆様のご協力をよろしくお願いします。



神経内科医長 入江 克実

参加対象は主に入院中の脳卒中患者さんとその御家族で8人から15人前後、入院されてなくても一般の方でも参加できます。急性期を乗り切って車椅子にやっと乗れるところまで回復された患者さんも、



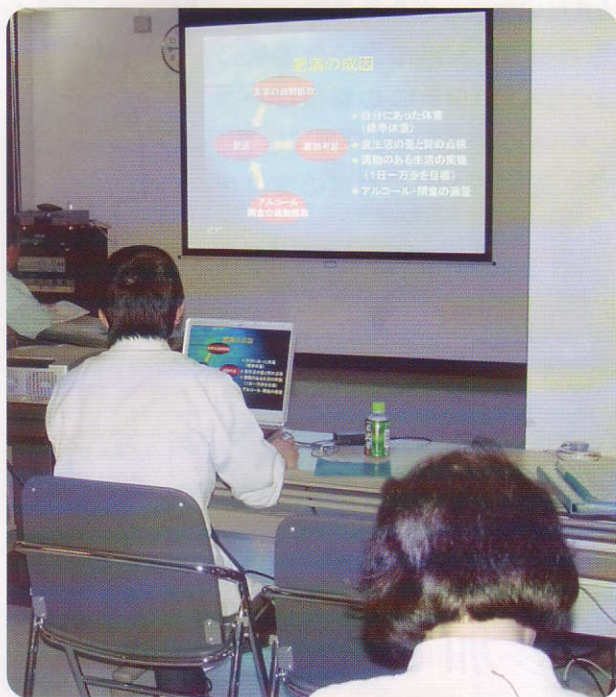
とかく脳卒中専門医の説明はちんぷんかんぷんになりがちで、何も異常が出ていない頭部CTをみせて「今は画像に出ない時期ですけど症状からするとこの範囲が脳梗塞になりそうで発症3時間以内だから

今の内に治療すれば良くなる可能性があります」と、哲学的でわかりにくいとよく言われていました。しかし、長嶋さんみたいな病気ですと説明すると、心房細動という心臓の病気で頭に症状が出ること、超急性期血栓溶解療法の適応と効果など、納得していただけるようになりました。長嶋選手の早期ご快癒と、たとえハンディキャップを残してもそれを受け入れた社会復帰を祈っています。

さて、脳卒中教室の二番手は栄養士さんで、高血圧・糖尿病・高脂血症といった脳卒中危険因子に対して食事療法がどれだけ大切かというお話しをして頂きます。

三番手は看護師さんで、脳卒中後遺症に対して日常生活援助のコツや危険防止の注意点を丁寧に説明してもらいます。

最後は介護保険の話で、以前はリハビリ部門から



話してもらって
いたのですが、
昨年4月新規採用
されたソーシャル
ワーカー **鷲頭**
さんに今は代わ
って解説してい
ただいていま



す。介護保険料を皆さん毎月払っているわけですが、いざ脳卒中をおこして使う段になるとわからないことが多く、**鷲頭**さんの話がお役に立っている様子です。

脳卒中教室は盛りだくさんの内容で約1時間、月に1度第4週の火曜日14時より当院の地域医療センターにて開催していますので、脳卒中について困っている方、疑問がある方、興味がある方、ご自由に参加下さい。お待ちしております。



幹部看護師管理研修に参加して

副看護部長 林田 千秋

7月4日～7月22日まで新任の副看護部長（副総看護師長）を対象とした幹部看護師管理研修に参加しました。「この研修で身も心も副看護部長になってください」という主催者の挨拶で始まり、看護管理や看護記録に関する講義の他、看護の質の保証、

病院運営における看護部門の役割について討議しました。講義や討議からの学びはもちろんですが、全国36名の研修生と情報交換できたことが有意義なことでした。今後、実践面で研修の学びを深めていきたいと思います。



イメージチェンジ ～看護の心をパステルカラーにのせて～

看護部長 山口美穂子

嬉野医療センターは平成16年4月1日に名称も新たにスタートいたしました。地域の方々に信頼される病院でありたいと願い、職員一同チーム医療にもとづく良質な医療の提供を目指してまいりました。

そのスタートから1年半。看護部も『見える形で変化を示したい』と、ユニフォームの検討を重ねてまいりました。そして今回、よりやさしく、親しみやすく、そして明るいパステルカラーのユニフォームを導入する運びとなりました。意を決してのチャレンジでもあります。いかがでしょうか。



やさしさ・ゆとり・信頼

病院の理念である『信頼と心のゆとり』にやさしさをそえて……。

患者様・ご家族の思いを大切に、ひとつひとつの看護行為から『やさしさ』『ゆとり』『信頼』がにじみでるような看護の提供を目指します。

よろしくお願いいたします。



循環器病診療に従事する 看護師研修会に参加して

東4病棟 森 美華

平成17年7月4日から3日間、国立循環器病センターで厚生労働省主催の「平成17年度循環器病診療に従事する看護師対象の研修会」に参加させていただきました。

講義を受け自分自身の知識の再確認と最新の循環器病治療、看護について学ぶことができました。また、国立循環器病センターの看護師の看護に対する追究心と専門的知識や技術の高さに感心するとともに、私自身の知識や技術がまだまだ不十分であることを自覚し、さらに学習を深めていく必要があると感じています。今後は、今回の研修で学んだことを後輩・学生指導にも生かして生きたいと思います。ありがとうございました。





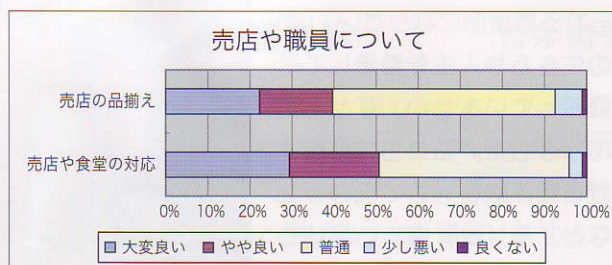
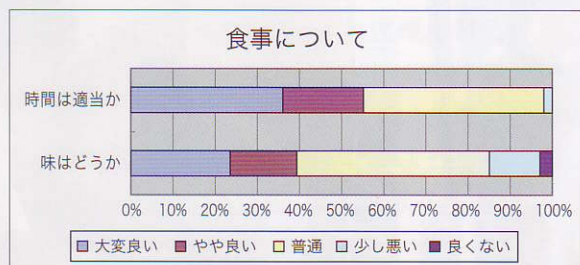
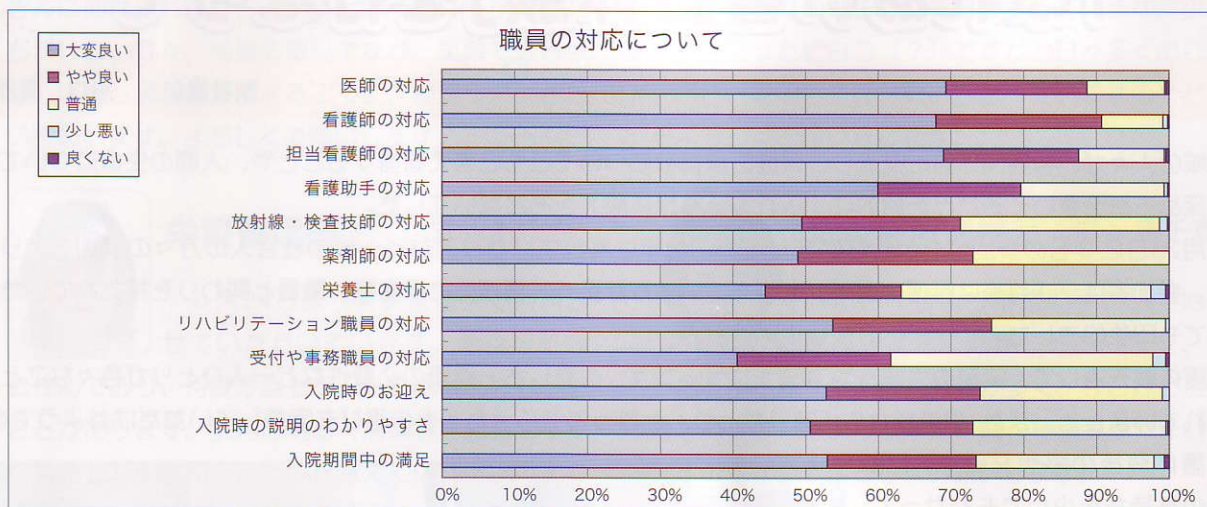
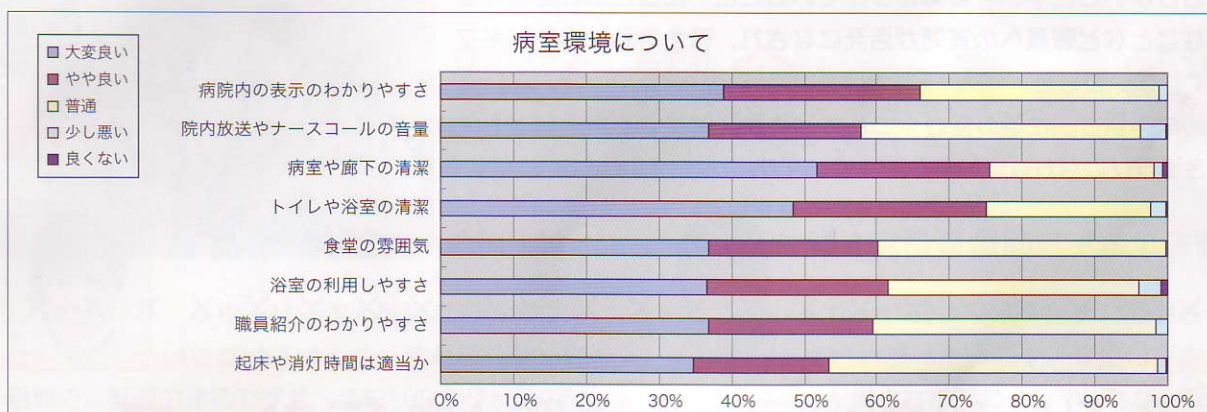
医療サービス向上委員会より

副看護部長 林田 千秋

医療サービス向上委員会は入院および外来患者様に対する医療サービスの向上を図るための委員会として発足し、患者サービスの具体的方策を検討しています。退院時アンケートに寄せられたご意見をもとに関係部署にお知らせしたり、委員会としての改善策を話し合っています。患者様からのご意見をもとに昨年度より改善した事例としては、外来に老眼鏡を設置したこと、床頭台の鍵に

ゴムひもを取り付けて自己管理できるようにしたこと、玄関の郵便ポストを雨に濡れない場所に移動したこと、シルバーカートの導入、外来検尿用トイレへ壁掛けフックと棚を設置したこと、売店の開店が7時に早まったこと、5病棟の浴槽に手すりを設置したこと等があげられます。今後とも患者様のご意見やご要望を分析しながら医療サービスの向上に取り組んでいきたいと思ひます。

退院時アンケート結果：H17.6月～8月





見学実習(援助技術実習)を終えて

第53回生 草場 芙美子

入学して初めて実際に看護師さんの仕事を見学しました。教室で受ける講義では味わえない臨場感あふれる中、看護の臨床の場を自分の目で実際に体感したことで、本当に学ぶことの多さに圧倒されました。

当日は今まで味わったことのない緊張感で病棟へ行きました。午前中は看護師さんに付き、実際の仕事を見学させて頂きました。仕事がたくさんある中、看護師さんは皆笑顔で楽しそうに患者様と接しておられ、その姿に感心させられました。私自身も担当看護師と

んが明るく、笑顔で接してくださったので、朝の緊張感も少しずつ解けていきました。その実習で一番印象に残ったのは、やはり患者様とお話をさせて頂いた時間です。医療従事者に対する本音や要望、希望など、学生であるからこそ伝えて頂いたものもきっとあると思います。この日出会った患者様のことを忘れることなく、今後もより一層看護について深く学んでいきたいと強く思いました。



新人紹介



西1病棟看護師 木原 郁美

8月より、西1病棟で勤務させていただいています。まだ慣れない勤務地で、緊張の連続ですが、まわりのスタッフの皆さんに助けられながら、あっという間に一ヶ月がたちました。日々、勉強の毎日ですが、笑顔で患者様の心に沿った看護ができるように、頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします。



東4病棟看護師 大山加奈子

 7月1日より東4病棟で勤務させて
いただいています。学生の頃から
苦手な循環器に配属され不安で一杯でしたが、ス
タッフの皆様に助けられ、毎日頑張っています。少
トウの立ったヒヨコ(?)ですが、日々多くのこ
とを学び、吸収して行きたいと思っていますのでど
うぞよろしくお願い致します。



栄養管理室 末永あすか

8月24日より栄養管理室で勤務させていただきます。私自身町内に住んでおり、何度か当センターにお世話になったことがあります。院内の明るく清潔な雰囲気に不安な気持ちが少し和らいだのを覚えています。現在は



職員として患者様の安心と信頼を得られるよう、日々の仕事に、精進していききたいと思います。よろしく願います。



地域医療連携室 三ヶ島千恵

7月1日より事務助手として地域医療連携室に勤務しております、三ヶ島と申します。不慣れな点が多く、なにかとご迷惑をおかけしておりますが、精一杯頑張っておりますのでどうぞよろしくお願い致します。



看護助手 松林 陽子

7月より、嬉野医療センターで看護
助手として働いています松林陽子です。
何もかもが、初めての事ばかりで戸惑って患者様に
迷惑をかけていると思いますが、頑張りますので宜
しくお願い致します。

2005. 9.1 ~

嬉野医療センター・外来診療担当医表

区 分		月	火	水	木	金
救 急 外 来	午 前	好川 直樹	星子美智子	好川 直樹	好川 直樹	星子美智子
総合診療外来	午 前	星子美智子	好川 直樹		星子美智子	好川 直樹
呼 吸 器 科	午 前	副島 佳文 中村 茂樹	青木 志保	副島 佳文	中村 茂樹	青木 志保
消 化 器 科	午 前	西山 仁	鶴田 英夫 坂座真博明	塩澤 純一 西山 仁	鶴田 英夫 坂座真博明	塩澤 純一
循 環 器 内 科	午 前	岡 浩之 中田 智夫	波多 史朗	岡 浩之	中田 智夫	波多 史朗
心臓血管外科	午 前	須田 久雄(新患)	須田 久雄(再来) 力武 一久(新患)	須田 久雄(新患) 力武 一久(新患)	須田 久雄(新患)	須田 久雄(新患) 力武 一久(再来)
糖尿・膠原内科	午 前		田中 史子	星子美智子	田中 史子	河部庸次郎
神 経 内 科	午 前	入江 克実	有廣 昇司	入江 克実		有廣 昇司
腎 臓 内 科	午 前			木下 卓哉		木下 卓哉
小 児 科	午 前	中富 明子	小野 晋康	清水 貴士	梁井 啓輔	清水 貴士
	午 後	清水 貴士 (診察14:00~16:00)	乳児検診 (診察14:00~16:00)	神経外来第1水曜 (診察14:00~16:00)	心臓外来第4木曜 (診察14:00~16:00)	中富 明子 (診察14:00~16:00)
外 科	午 前	岡 忠之 ①②④	本庄 誠司 ①②④	黨 和夫 ①③	島 義勝 ①③	持永 浩史 ①③
	午 後				本庄 誠司(乳腺外来) (診察14:00~16:00)	
整 形 外 科	午 前	廣田 康宏 小関 弘展(首・腰) 青柳 孝彦(膝・足部)	新患のみ受付	廣田 康宏 古市 格(股関節) 青柳 孝彦(膝・足部) (野崎 義広)	新患のみ受付	古市 格(股関節) 小関 弘展(首・腰) (大野 晴子)
スポーツ外来専門	午 後				青柳 孝彦 (診察14:00~16:00)	
リウマチ科	午 前	河部庸次郎		河部庸次郎		田中 史子
脳神経外科	午 前		一ツ松 勤		一ツ松 勤	
皮 膚 科	午 前	陳 文雅(新患) 山本 雅一(再来)	山本 雅一(新患) 陳 文雅(再来)	陳 文雅(新患) 山本 雅一(再来)	山本 雅一(新患) 陳 文雅(再来)	陳 文雅(新患) 山本 雅一(再来)
泌 尿 器 科	午 前	計屋 紘信	中村 貴生	計屋 紘信	中村 貴生	計屋 紘信
	午 後		予約外来		予約外来	
産 婦 人 科	午 前	増田 幸子(産) 一瀬 俊介(婦)	一瀬 俊介(産) 與那嶺 睦(婦)	與那嶺 睦(産・婦) 増田 幸子(産・婦) (受付14:00~15:30)	與那嶺 睦(産) 一瀬 俊介(婦) 不妊外来第4木曜 (受付13:00~14:00)	一瀬 俊介(産) 増田 幸子(婦)
	午 後					
眼 科	午 前	竹原 昭紀・草野 真央	竹原 昭紀・草野 真央	竹原 昭紀・草野 真央	竹原 昭紀・草野 真央	竹原 昭紀・草野 真央
	午 後	竹原・草野 (完全予約外来)	竹原・草野 (完全予約外来)	竹原・草野 (完全予約外来)	竹原・草野 (完全予約外来)	竹原・草野 (完全予約外来)
耳 鼻 咽 喉 科	午 前	奥 竜太 畑地 憲輔	奥 竜太 畑地 憲輔		奥 竜太 畑地 憲輔	奥 竜太 畑地 憲輔
	午 後			奥 竜太・畑地 憲輔 (診察13:00~16:00)		
放 射 線 科	午 前	西田 暁史 福井健一郎	西田 暁史 福井健一郎	西田 暁史 福井健一郎	西田 暁史 福井健一郎	西田 暁史 福井健一郎
	午 後	西田 暁史 福井健一郎		西田 暁史 福井健一郎		西田 暁史 福井健一郎
麻 酔 科	午 前					

救急外来：月曜日から金曜日の8：30～17：00までの救急患者対応を行っています。

内 科 系：第2・第4木曜日はベースメーカー外来を行っています。

小 児 科：毎週月・金曜日は一般外来を受け付けています。(受付13時～16時) ■毎週火曜日午後は乳児健診(受付時間11時～14時)

■第4木曜日は心臓外来(受付13時～16時) ■第1水曜日は小児神経外来、午後(受付13時～16時)

外 科：① 一般外科 ② 呼吸器外来 ③ 消化器外来 ④ 乳腺外科

■毎週木曜日の午後は乳腺外来を行っています。(受付13時～16時)

整形外科：毎週火・木曜日は新患のみ受け付けています。救急患者については救急室にて対応しております。

皮 膚 科：毎週火曜日は、いぼ専門外来を行っています。

泌尿器科：毎月第1火曜日の午後は、ストーマ外来を予約により行っております。■毎週火・木曜日の午後は、検査予約外来を行っています。

産婦人科：第4木曜日は不妊外来(受付時間13時～14時) ■毎週火曜日午後は母乳育児指導を受け付けています。(受付時間13時30分～15時30分)

■毎週水曜日午後は一般外来を受け付けています。(受付時間13時30分～15時30分)

耳 鼻 科：毎週水曜日午後は一般外来を受け付けています。(受付時間13時～16時) ■毎月第1・第3木曜日の午前及び毎週水曜日の午後は、補聴器外来を行っています。

歯 科：休診中です。入院患者さんで歯科診療の必要が生じた時は、町内歯科診療所、窓口(宮原歯科医院 TEL43-0607)へ往診依頼を行ってください。

※ ☐ は休診。

当院の受付時間 午前8時30分～午前11時00分迄

特殊診療のご案内

編集後記

ようやく秋らしくなってきましたが、読者の皆様には如何お過ごしでしょうか。

嬉野医療センター広報誌「うれしの」第7号をお届けいたします。この新聞は院内の諸行事、取り組み、学会、研究会、勉強会、出来事などを院内外の皆様にお知らせするために年に4回発行しております。

今号の内容は池孝雄事務部長から現在の病院の取り組みについて、とくに病院機能評価について述べていただきました。

続いて脳卒中教室の紹介、研修会に参加しての感想、中学生、高校生の看護実習体験の感想、などたくさん内容となりました。とくに新しくなった看護師の白衣の紹介は、本院が新病院になったことを特に印象付けられた感がいたしました。

そのほか新人紹介など盛りだくさんとなりました。

どうぞご自由にお手にとられ、お持ちください。ご感想などお寄せいただければ幸いに存じます。